

施工方法の見直しによるコスト改善

工事名：大河津可動堰改築ゲート設備工事

概要：発注方式を高度技術提案型（Ⅲ型）とし、競争参加者に構造上の工夫や特殊な施工方法等を含めた技術提案を求め、民間企業の優れた技術を活用した。

効果：

- ・ 工事費を7,673百万円から7,654百万円に改善。
（改善額 19百万円、改善率約 0.2%）

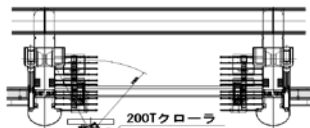
従来

ゲート設置：200tクレーン6台



ステップ1

扉体端部ブロック横引き架台及び横引きレールを布設する。



ステップ2

扉体端部ブロックを横引き架台上で組み立てる。

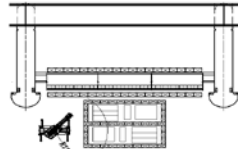
クレーン配置計画の見直し



扉体端部を地上で組立一括架設する

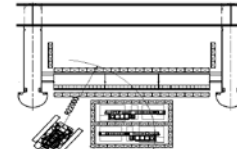
改善

ゲート設置
200tクレーン2台 50tクレーン2台 25tクレーン2台



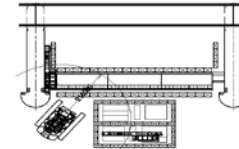
ステップ1

扉体端部ブロック組立用足場、架台を扉体上流側に設置する。並行して中央部ブロックの溶接作業を行う。



ステップ2

扉体端部ブロックを扉体上流側で組み立てる。



ステップ3

扉体端部ブロック組立後、一括搭載する。